

## 日本脳炎予防接種のお知らせ

### 日本脳炎予防接種の対象者など

日本脳炎予防接種は、今年度から3歳児を対象に接種を勧めています。そのほかの方も希望する方は接種することができます。

接種間隔や接種回数については、下表のとおりです。

対象者	接種回数と間隔
生後6カ月から 7歳6カ月まで	I 期 初 回(2回接種する) 1回目接種後6日から28日までの間に2回目を接種する。 ※標準的な接種年齢…3歳
	I 期 追 加(1回接種する) I期初回の2回目接種後、おおむね1年後に接種する。 ※標準的な接種年齢…4歳
	II 期 (1回接種する) 9歳に達した時から13歳になる前までに1回接種する。 ※標準的な接種年齢…9歳

### 今までに日本脳炎予防接種を受けていない方

予防接種の勧奨を差し控えていたことにより、I期初回(2回接種)とI期追加(1回接種)の予防接種(計3回)を受けていない方について、9歳以上13歳未満の間に残りの接種を受けることができる特例が設けられました。

対象者	接種方法
I期初回とI期追加の接種を 全く受けていない方	生後6カ月から7歳6カ月までの間、 または9歳から13歳未満の間にI期初回と I期追加の計3回を接種する
I期初回を1回接種した方	生後6カ月から7歳6カ月までの間、または 9歳から13歳未満の間にI期初回の残り 1回とI期追加の1回を接種する
I期初回の2回を接種した方	生後6カ月から7歳6カ月までの間、または 9歳から13歳未満の間に、残りのI期追 加1回を接種する

- 接種を希望される方は、医療機関に前もって予約をしてください。
- 接種するときは母子健康手帳と予診票を持参しましょう。予診票は役場窓口でご請求ください。

☎健康福祉課 72-6934

## 公立小野町地方総合病院からのお知らせ⑤

### 平成21年度の決算状況について

当病院の平成21年度の決算状況についてお知らせします。全国的に医師不足が深刻化しています。当病院でも少ない常勤医師での病院運営となっていますが、県立医大をはじめ県内各地や遠くは東京都内からの非常勤医師のご協力により、診療体制を整えています。

平成21年度の決算状況は総収益1,271,684千円に対し総費用1,247,626千円となっており、収支差引で24,058千円の黒字決算となりました。この結果、当病院の決算は平成18年度から4年連続の黒字決算となっています。安定的な病院経営を継続するためにも引き続き積極的な経営改善に努めてまいります。

過去3年間の決算状況 単位：千円

年度	総収益	総費用	純利益
19年度	1,344,536	1,330,406	14,127
20年度	1,289,766	1,233,124	56,642
21年度	1,271,684	1,247,626	24,058

### 病床数の変更について

当病院では、平成22年10月1日から一般病床の一部16床を療養病床へ転換したほか、現在使用していない結核病床30床を廃止しました。療養病床への転換は、一般病床のうち利用していない病床を振り向けたもので、慢性期患者の増加など近年需要の高い療養病床を拡充することにより、大規模病院から自宅や老人保健施設への架け橋的な病床として、その機能を発揮してまいります。また、結核病床については、近年対象となる患者がいなかったことや、施設の老朽化、対応スタッフの不足などからその病床のすべてを削減しました。



療養病床食事の風景

病床数の変更 単位：床

	一般病床	療養病床	結核病床	計
従 来	83	36	30	149
平成22年10月1日から	67	52	0	119